

## 研究グループの大学院生募集案内

項目	内容
1 研究グループ名 (英文名)	生命現象の可視化研究グループ ( Bioimaging Group )
2 教員氏名・所属	塗谷 睦生 (客員准教授・環境生命学専攻) 平塚 和之 (教授・環境生命学専攻)
3 研究概要	最先端のイメージング法を用いた可視化を通じて生命現象の謎に迫る研究を行います。これまでに開発してきた独自の技術を活かし、生きたままの組織標本を用いて様々な環境変化や薬剤に対する生理応答を可視化し、「見る」事を通じて複雑な組織の生理学・薬理学を紐解いて行く事を目指します。
4 求める人材像	生命現象の謎に興味を持ち、その解明に挑戦する意欲のある方。 イメージングを通じた生命現象の可視化に興味のある方。 特に脳の生理学、遺伝子発現制御等に興味のある方。
5 研究環境	2 光子顕微鏡、共焦点顕微鏡を始めとする最新のイメージング装置と脳スライス作成などに要する種々の実験機器が完備しています。また、イメージングを補完する分子・細胞生物学的研究に要する設備も完備しています。
6 多様な履修システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般学生のほか、社会人の方も歓迎します。</li> <li>・短縮修了：正規には修了に2年間(博士課程前期)もしくは3年間(同後期)かかりますが、それぞれ最短で1年間への短縮が可能です。</li> <li>・長期履修：仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入学時に申請すれば、正規の期間の授業料で4年間(博士課程前期)もしくは6年間(同後期)までの長期履修が認められます。</li> </ul>
7 経済的支援	授業料免除、RA (リサーチ・アシスタント)、TA (ティーチング・アシスタント) の制度が充実しています。
8 募集スケジュール	第1次募集 (2013年10月入学及び2014年4月入学) ・出願期間：平成25年6月17日～6月20日 (書留郵便による郵送受付) 詳しい内容は下記の大学 Web ページを参照してください。 <a href="http://www.eis.ynu.ac.jp/applicant/index.html">http://www.eis.ynu.ac.jp/applicant/index.html</a>
9 問い合わせ・連絡先	塗谷 睦生 (客員准教授) メール：mnuriya@z2.keio.jp ウェブサイト：http://web.keio.jp/~nuriya/main/homepage.html  平塚 和之 (教授) メール：hiratsk@ynu.ac.jp ウェブサイト：http://www.plantech.ynu.ac.jp/index.html